

議案 No.80

市立保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正

廃止となる「保育所運営委員会」とその役割を引き継ぐ「子ども・子育て会議」の違いは。

田原市立保育園の利用定員見直しや保育料の改定などを審議する「保育所運営委員会」の役割に加え、市内保育園や認定こども園のサービス内容や子育て支援策についての審議を行う。

委員等の組織が変わることによって、どのような優位性が生まれるのか。

子育て支援にかかわる関係者が増えることで、子どもや子育て家庭の実情を踏まえて広く議論でき、施策等に反映できる。

(9/6文教厚生委員会)



議案 No.81

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

特定地域型保育事業者の連携施設の確保について経過措置の期限を5年から10年に延長する理由は。

連携施設の確保が困難となっていくことから、国の基準省令により経過措置の期限が延長されたことに伴うもの。

本市の特定地域型保育事業者の状況は。

現在は開設されていない。現在設置されている市内の保育園や認定こども園で受け入れができており開設の動きはない。

(9/6文教厚生委員会)

議案 No.85

伊良湖岬小学校新築工事請負契約

校舎棟等の面積が縮小された理由は。

校舎棟は各教室の配置換え、体育館棟は建物形状の単純化によるもの。

実施計画以降に大きな変更点はあるか。

「田原市学校未来創造計画」の進行管理において、プールの集約化を図ることを前提に新設校にはプールを整備せず、近隣校や民間プール等の活用を検討している。

移転までのスケジュールは。

校舎棟等は令和3年3月に、附帯工事は令和3年6月に工事完了を予定。令和3年9月からの供用開始を予定している。

(9/6文教厚生委員会)



意見書を送付しました

田原市教員組合からの陳情を受け、9月6日の文教厚生委員会での審議後、9月24日の本会議において全会一致で可決し、内閣総理大臣、文部科学大臣などに意見書を提出しました。

▽定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

(意見書の内容)

・小学校・中学校の少人数学級の拡充を含めた教職員の定数改善計画を早期に策定し、実施すること

・義務教育費国庫負担制度を堅持するとともに、国庫負担率を2分の1に復元すること

